

団体の概要書

(その1)

団体名	(ふりがな) こうべふいるはーもにつっきょうかい 一般社団法人 神戸フィルハーモニック協会		
設立年月日	昭和54年6月 (神戸フィルハーモニック創立) 令和元年5月10日 (法人設立)	構成員数	神戸フィルハーモニック団 員 約70名、法人社員・役員 8名
事業年度	4月1日 から 3月31日 (令和元年度は 5月10日 から 3月31日)		
活動目的	交響管弦楽その他の音楽の普及振興を図り、もって神戸文化の向上発展に寄与することを目的とする。		
活動分野	※下記の中から選択し、○をつけてください。 1 文学 2 音楽 3 美術 4 写真 5 演劇 6 舞踊 7 能楽 8 文楽 9 歌舞伎 10 芸能 11 茶道 12 華道 13 書道 14 メディア芸術 15 その他 (分野名:)		
主な活動内容	(1) 神戸フィルハーモニックを運営し、演奏活動を行う (2) 交響楽演奏会等の開催 (3) 青少年に対する音楽普及 (4) 音楽家の育成		
これまでの活動歴・活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和55年1月8日 第1回定期演奏会開催：年2回開催 (第77回を平成30年11月10日開催) ・昭和57年1月 ニューイヤーコンサート開催 (平成31年1月12日開催まで、毎年開催) ・平成元年4月 旧居留地クラシックプロムナードコンサート (平成13年まで開催) ・平成元年、神戸市制100年の記念事業として神戸出身の作曲家 平吉毅州氏の委嘱作品「ファンタジー 神戸の詩」を初演。CD作成 ・平成9年 神戸市文化活動功労賞 (芸術部門) 受賞 ・令和元年5月3日 Phil More Series Vol.1 開催 		
主な鑑賞機会提供の取組み	年2回の定期演奏会およびニューイヤーコンサートを神戸文化ホールを主会場として開催し、広く市民にクラシック音楽鑑賞の機会を提供している。また、平成27年より、「市民の第九」の演奏を担当し、市民参加型音楽鑑賞の実施にも取り組んでいる。一方、自主公演に際しては、近隣の中学生等を招待し、青少年に対する音楽普及を図っている。さらに、本年度より、Phil More シリーズを開催し、新進気鋭の若手独奏者の演奏鑑賞の機会を提供している。		
ホームページ	有 (URL : http://www.kobephilharmonic.jp/) / 無		

寄附者へのPR等

(その2)

<p>団体の課題 (困っていること、改善すべきだと考えていること等)</p>	<p>法人を設立した初年度であり、財務基盤を安定させたいと考えています。また、自主公演での入場者数が十分でなく、神戸フィルハーモニックが神戸市民に十分に認知されるオーケストラにならねばなりません。さらに、演奏力の向上のために、優れた奏者を増やしたいと考えています。</p>
<p>団体のビジョン (目指していること、支援を受けて取り組みたいこと等)</p>	<p>これまでよりも、多くの音楽鑑賞機会を提供するとともに、演奏の実力を向上させます。また、公演でのゲスト等に著名な音楽家を起用し、魅力ある演奏を提供致します。神戸を代表するクラシック音楽演奏団体としてさらに発展させます。</p>
<p>寄附者に対するPR</p>	<p>神戸フィルハーモニックは芥川 他寸志、朝比奈 隆、井植 貞雄、砂野 仁 各氏ら神戸ゆかりの文化人、実業家の呼び掛けにより 1979 年に創立され、神戸唯一の本格的オーケストラとして活動してまいりました。創立 40 年を迎え、演奏会を質・量ともにさらに充実させ、神戸文化の充実と発展の一環を担う、魅力あるオーケストラとしてさらに飛躍させるために、皆様のご支援をお願い申し上げます。</p>
<p>寄附者への返礼品</p>	<p>神戸フィルハーモニック協会が主催する、神戸フィルハーモニック演奏会の鑑賞券（2年間有効） ご寄附 10,000 円につき、一枚進呈</p>